



新年のごあいさつ

一般社団法人 多治見法人会 会長 河口 一



新年明けましておめでとうございます。

平素は、多治見法人会の活動に対し格別のご支援・ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと2月から新型コロナウイルス感染症が発生し、私たちがこれまでに経験したことのない事態に陥りました。

この影響で法人会でも数多くの事業が開催できなくなりました。例年、行っていた理事会、総会、支部会等、又、地域の行事なども全て中止となりました。

コロナ禍で在宅時間が増えたことにより、私自身 YouTube を見る機会が多くなりました。その中に「リー・ズーチー」という中国のブロガーが配信する伝統的な料理や生活風景の動画を頻繁に見る様になりました。癒されますので皆さんも一度ご覧ください。

さて法人会では、11月11日から17日までの「税を考える週間」に、駅前やスーパー入口等で多治見税務署幹部のご協力を賜り、税の広報活動を実施しました。さらに、多治見・土岐・瑞浪・可児市及び御嵩町に、令和3年度税制改正に関する提言活動を実施致しました。

青年部会は、模擬面接を土岐商業高等学校と土岐紅陵高等学校で昨年引き続き行いました。就活前の学生にとって貴重な経験となり有意義な機会であると、両校からも大変感謝されております。

外出自粛で経済が冷え込む中、GoTo トラベルや GoTo イート等の経済対策が講じられていますが、依然先行きの見通しが立たない状況です。

ワクチンの開発が進むなど、わずかながら明るい兆しもありますが、我々中小企業にとって、1日も早いコロナの収束を願わずにはられません。

最後になりますが、財政基盤の強化に繋がる「会員増強」と「福利厚生制度の充実」を車の両輪と捉え、厳しい状況ですが気を緩めることなく、A・T・M（明るく、楽しく、前向き）の精神で積極的に取組んで参りたいと思います。

この新しい年が良き年となるよう心より祈念致しまして、私からの年頭のごあいさつとさせていただきます。皆さん今年もよろしく申し上げます。